



子育て関係事業所・団体調査まとめ

1. 子育て関係団体対象調査

(1) 対象団体の状況

子ども・子育て支援事業計画を策定するにあたって、地域の現状と課題を抽出し、今後の方向性を整理していくため、市内の子育て関係団体に対する調査を行いました。

■回答状況

【回答団体 …40 団体】

- ・事業所 4 団体
- ・子育て学習センター・アフタースクール・放課後子ども教室・PTA・子育て応援隊 31 団体
- ・母親クラブ 5 団体

(2) 赤穂市の子育てや子どもが育つ環境について、充実していること

○自然環境に恵まれている

⇒海、川、山といった自然が多い

【あおぞら保育園・御崎アフタースクール・赤穂西小学校 放課後子ども教室・有年小学校PTA・子育て応援隊（塩屋地区）・子育て応援隊（有年地区）・尾崎地区母親クラブ・西部地区母親クラブ・赤穂市ファミリーサポートセンター】

⇒自然が多く、人間形成の基礎を作る環境が揃っている 【子育て応援隊（地区不明）】

○遊ぶことができる場所に恵まれている

⇒整備された公園が多い

【あおぞら保育園・坂越幼稚園PTA・尾崎地区母親クラブ・御崎地区母親クラブ・西部地区母親クラブ】

⇒公園やスポーツできる施設が充実

【御崎アフタースクール】

⇒緑の多い公園や城南緑地等の施設の充実 【赤穂小学校PTA】

⇒スポーツやスイミング等の習い事が充実している 【尾崎地区母親クラブ】

○幼稚園や保育所といった就学前の保育体制が充実している

⇒各地区に幼稚園・保育所がある

【あおぞら保育園・塩屋幼稚園PTA・西部地区母親クラブ・赤穂西小学校PTA】

⇒保育所、幼稚園での延長保育や年少の預かり保育事業等がある

【塩屋アフタースクール・御崎小学校PTA・高雄幼稚園PTA・坂越幼稚園PTA・西部地区母親クラブ・高雄小学校 子ども教室】

○児童館や子育て中の母親が利用できる施設やサークル等が充実している

⇒児童館が多い

【赤穂市ファミリーサポートセンター・御崎地区母親クラブ・赤穂地区母親クラブ・坂越地区母親クラブ・西部地区母親クラブ・坂越幼稚園PTA・御崎アフタースクール・尾崎アフタースクール・塩屋ア

フタースクール】

⇒各種サークルが充実

【赤穂市ファミリーサポートセンター・御崎アフタースクール・坂越幼稚園PTA・西部地区母親クラブ】

⇒児童館の増加により、親子、子ども達の過ごす場が増えた 【赤穂市子育て学習センター】

⇒育成センター等の充実 【尾崎アフタースクール】

⇒各地区に子育て学習センターや母親クラブ等の活動がある

【御崎地区母親クラブ・西部地区母親クラブ・坂越幼稚園PTA】

⇒公共施設におけるキンダースクール、おもちゃライブラリー、絵本の読み聞かせ等の充実

【尾崎アフタースクール】

⇒ファミリーサポートがある 【赤穂地区母親クラブ】

○経済的支援が充実している

⇒中学3年生までの医療費無料

【あおぞら保育園・原小学校 放課後子ども教室・高雄小学校 子ども教室・赤穂小学校PTA・御崎小学校PTA・坂越幼稚園PTA・子育て応援隊（地区不明）・子育て応援隊（坂越地区）・尾崎地区母親クラブ・御崎地区母親クラブ・西部地区母親クラブ・赤穂アフタースクール・城西アフタースクール】

⇒児童手当 【赤穂市ファミリーサポートセンター・赤穂小学校PTA】

⇒未婚のひとり親への保育料減免等の子育て支援 【城西小学校PTA】

⇒妊産婦、乳幼児に対する助成制度 【子育て応援隊（保健センター）】

○乳幼児健診や妊産婦健診が充実している

⇒妊婦や産前・産後のケアの充実（父親参加含む） 【赤穂市子育て学習センター】

⇒新生児訪問、こんにちは赤ちゃん訪問、健診未受診児への訪問

【子育て応援隊（地区不明）・子育て応援隊（尾崎地区）・子育て応援隊（城西地区）・塩屋アフタースクール】

⇒乳幼児の予防接種や健診が受けやすい施策 【子育て応援隊（坂越地区）】

⇒赤穂市内の全戸訪問 【子育て応援隊（尾崎地区）】

○幼稚園から中学校までの完全給食制度

【赤穂市ファミリーサポートセンター・高雄幼稚園PTA・原幼稚園PTA・御崎地区母親クラブ・西部地区母親クラブ】

○地域で子どもを見守る環境が優れている

⇒地域の方が子どもを温かく見守ってくれ、触れ合う場も多く、伸び伸びと育てている

【有年小学校PTA・子育て応援隊（有年地区）・西部地区母親クラブ】

⇒地域活動が活発 【塩屋幼稚園PTA・坂越幼稚園PTA】

⇒地元の大人と子どもの関わる機会が多く、地域から様々なことを学べる

【有年幼稚園PTA・西部地区母親クラブ】

⇒子どもが少ないが、そのよさをいかしている 【子育て応援隊（有年地区）】

⇒学年を通した思いやり、敬う気持ちがある 【赤穂西小学校 放課後子ども教室】

○その他、充実していること

⇒発達障害児支援、入所施設が充実している 【兵庫カトリック学園 赤穂あけぼの】

⇒サポートプランによる幼・小・中の支援や教育相談室「ふらっと・あいルーム」

【兵庫カトリック学園 赤穂あけぼの】

⇒就学のための教育連携連絡会の充実による継続的な支援が可能 【兵庫カトリック学園 赤穂あけぼの】

⇒アフタースクールの十分な設置 【塩屋アフタースクール】

⇒幼児や児童及び保護者に対する支援体制 【赤穂市立坂越小学校、西部地区母親クラブ】

⇒医療機関の充実 【御崎地区母親クラブ】

⇒図書館の充実 【西部地区母親クラブ】

⇒赤穂市の歴史を学校の授業を通して伝えることができている 【西部地区母親クラブ】

⇒子育てしやすい 【尾崎地区母親クラブ】

(3) 市の子育て環境の状況や問題点・課題と感じていること

※問題点に対して課題解決の回答がないものもあるため、関連する内容をまとめて掲載しています

①子育て家庭への支援について

	子育て環境の問題点	課題解決に向け、団体で取り組みたいこと
あおぞら保育園	<ul style="list-style-type: none"> ○情報を得る方法がわからない。特に里帰り出産 ○児童館などの支援事業の利用には勇気が必要 ○ファミサポは便利と評判が良く、提供会員もよい方だが、無資格者なので不安 	<ul style="list-style-type: none"> ○市からの情報提供の工夫 ○待機児童解消のため、社会福祉法人の認可保育所を作る
兵庫カトリック学園 赤穂あけぼの	<ul style="list-style-type: none"> ○延長保育や、1、2歳児保育の希望増加 ○集団で遊ぶことが減少したことによる家庭での教育力の低下 ○食物アレルギーを持つ子どもの増加 	<ul style="list-style-type: none"> ○延長保育の実施 ○未就園児のための「わくわく幼稚園」開設 ○27年度より認定こども園の認定を受け、2歳児保育の実施 ○異年齢児との交流ができる縦割りクラス ○自園給食による食物アレルギーへの対応
赤穂市ファミリーサポートセンター	<ul style="list-style-type: none"> ○各団体との講演会や勉強会の内容の重複 ○情報の周知が不十分なため参加者が少ないこと ○横のつながりによる経費削減、行事の質の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ○他の団体の行事等の把握と協賛の働きかけ
赤穂市子育て学習センター	<ul style="list-style-type: none"> ○各支援活動での連携が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報交換などの連携を増やす
塩屋アフタースクール	<ul style="list-style-type: none"> ○書類と実際の家庭状況の際の把握 ○本当に必要な人への提供が来ているか 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校や教育委員会との連携。現状の報告 ○アフタースクールの目的、この時期における子育ての大切さを保護者に発信
尾崎アフタースクール	<ul style="list-style-type: none"> ○核家族や地域のつながりの希薄化などによる育児不安を抱える孤立した家庭の増加 ○子育て支援の情報が届いていない 	<ul style="list-style-type: none"> ○長時間アフタースクールで過ごす子ども達に対する「生活の場」の役割作り ○個々の利用ニーズに応じた対応とサービスの向上
御崎アフタースクール	<ul style="list-style-type: none"> ○指導員の考え方や対応が異なるため、子どもの心を混乱させている 	<ul style="list-style-type: none"> ○指導員間のコミュニケーションを密にして、研修等による資質の向上
原小学校 放課後子ども教室	<ul style="list-style-type: none"> ○指導員の不足 	<ul style="list-style-type: none"> ○他地区を含む指導員の募集
赤穂市立坂越小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て支援策を地域や家庭が十分把握できているか 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報発信時の中継視点的な役割
原小学校PTA	<ul style="list-style-type: none"> ○児童数の減少 	
赤穂小学校 PTA	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て支援に関する情報提供が不十分 ○赤穂市の政策が知られていない 	<ul style="list-style-type: none"> ○交流場所の紹介や提供 ○子育て支援の理解力の向上のための説明会 ○無関心な保護者の意識を変える活動

	子育て環境の問題点	課題解決に向け、団体で取り組みたいこと
御崎小学校 PTA	<ul style="list-style-type: none"> ○子育てに忙しい親に必要な情報や相談が簡単にできてよいのでは ○母子家庭や共働き家庭のPTA活動への積極的な参加が少ないため、情報交換や相談が難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ○活動への積極的参加の呼びかけ ○子どもが持ち帰る手紙の中に市などの子育て情報を元にした「子育て情報」等の発行も考えられる
原幼稚園PTA	<ul style="list-style-type: none"> ○子育てについて気軽に話したり、相談したりできる子育てサークルの設置 	<ul style="list-style-type: none"> ○集団登降園により、地区での助け合いや情報交換 ○子育てへの関心を深め、教育力向上のための家庭教育学級
坂越幼稚園 PTA	<ul style="list-style-type: none"> ○専業主婦が気軽に預ける場所がない ○幼保一体化は働く親には負担が大きい ○3年保育の早期実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ファミサポの情報の周知 ○学童保育や延長保育の定員増加、充実
保健センター 子育て応援隊	<ul style="list-style-type: none"> ○保健センターの人員が不足 ○一人の保健師が多数担当しているため、充実した対応ができない 	<ul style="list-style-type: none"> ○訪問等のお手伝いはできるが、専門的知識も必要であることから、看護師などのOBの活用はどうか
子育て応援隊 (塩屋地区)	<ul style="list-style-type: none"> ○現在子育て中の母親の悩みや地域に望むことを知りたい 	
子育て応援隊 (有年地区)	<ul style="list-style-type: none"> ○子ども同士、母親同士のつながりが少ない ○同居世帯は多いが、横のつながりが少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ○集える場所に行くこと ○市が実施している集いの場は有年地区から遠いが、声かけをしていく
子育て応援隊 (坂越地区)	<ul style="list-style-type: none"> ○応援隊としての訪問時に問題があれば保健センターに報告と対応を依頼 ○学童保育にかかわる指導者との情報交換 	<ul style="list-style-type: none"> ○実態把握後に何ができるかケーススタディする ○行政との連携を取り、経過を見守る
子育て応援隊 (尾崎地区)	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て家庭への情報不足 	<ul style="list-style-type: none"> ○訪問時に情報を伝えたり、パンフレットの配布、年齢ごとの支援がほしい
子育て応援隊 (坂西地区)	<ul style="list-style-type: none"> ○健診を受診するための手続きをしていない親がいる 	<ul style="list-style-type: none"> ○左記の家庭を見逃さない取り組みが必要
尾崎地区 母親クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ○母親クラブの活動は子育て中の母親が行っているが、負担が大きい ○情報が伝わってこない 	<ul style="list-style-type: none"> ○子育ての済んだ世代に協力してほしい ○児童館や学習センター、ファミサポとの連携をとり、情報の提供を行う
御崎地区 母親クラブ		<ul style="list-style-type: none"> ○現在の活動のほか、子育てについて、様々な方との情報交換の場や交流機会の場を増やしたい
坂越地区 母親クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ○無料で参加できるサークルの定員数が少なく、申し込みに早朝から並ぶ必要がある ○月一回の活動ではリズムが取れない 	<ul style="list-style-type: none"> ○定員数の拡大 ○活動回数の増加
西部地区 母親クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ○現在の預かり保育を、働いていない母親も月に数回でも利用したい ○小規模な学校では、長期休暇に利用できるアフタースクールが無く、困る ○西部に学童がない ○各団体の活動情報が少ない ○ゲームの影響で外遊びが減っている 	<ul style="list-style-type: none"> ○預かり保育の人員を増やすため、幼稚園の教諭資格を持つ人材の育成 ○長期休暇中のみ、アフタースクールをしている近隣の学校に受け入れをしてほしい ○近所の子どもへの声かけや団体内での情報共有 ○家庭での話し合いによりゲームをする子どもの意識を変える

②子どもの権利擁護の推進について

○いじめや不登校などの相談場所がない・わからない

- ⇒相談機関の周知 【赤穂小学校 PTA・西部地区母親クラブ】
- ⇒相談機関があれば、更なる情報の提供。なければ作ってほしい 【坂越幼稚園 PTA】
- ⇒気軽な相談場所や対応が望まれる、電話相談だけではなく解決に導いてほしい
【塩屋幼稚園 PTA・坂越幼稚園 PTA】
- ⇒児童館や公民館での相談窓口を設け、学校等との連携をとる 【尾崎地区母親クラブ】
- ⇒いじめの早期発見、早期解決に向けた定期的なアンケート調査や教育相談の実施によるいじめを訴えやすい体制作り 【西部地区母親クラブ】
- ⇒健診未受診の方の訪問などから取り組んだり、地区、近隣の情報から主任児童委員と協力し、継続した取り組み 【子育て応援隊（塩屋地区）】

○いじめを受ける子どもは相談できないのでは

- ⇒親同士が仲良くなる、親同士のコミュニティを密にすることで子どもの変化を周囲に訊ねる等早期対応ができる 【赤穂西幼稚園 PTA・西部地区母親クラブ】
- ⇒家族が気づくことができるよう常に様子を見る 【西部地区母親クラブ】
- ⇒家庭や地域の人と気軽に話せる関係作りのための大人からの声かけ 【高雄小学校 子ども教室】
- ⇒逆に親しみやすい相談ができるように啓発したい 【子育て応援隊（有年地区）】
- ⇒地域の方と交流できる行事を増やす、小さいころからの交流・協力できる活動を行う
【坂越幼稚園 PTA・西部地区母親クラブ】

○いじめや虐待を受ける子どもが安心して相談できるシステムとPR

- ⇒問題解決のための子ども同士または保護者との話しあいの場を設ける 【尾崎アフタースクール】

○スクールカウンセラーの設置・専門家（法律・医学等）との連携

- ⇒今後は卒園児に対する相談プログラム等のケアの実施 【兵庫カトリック学園 赤穂あけぼの】
- ⇒小学校との連携 【兵庫カトリック学園 赤穂あけぼの】
- ⇒学校のスクールカウンセラーの利用しやすい環境づくり 【赤穂アフタースクール】

○保護者への支援

- ⇒地域でいじめや虐待の早期発見と見守りの役割を果たす 【尾崎アフタースクール】
- ⇒小学校に入っても、幼稚園のように保護者同士が顔を合わせる機会や場がほしい 【原幼稚園 PTA】
- ⇒いじめや不登校は乳幼児期の人との関わりに大きく関係するため、乳幼児期の人との関わりや親子関係を築いていける研修会等に取り組みたい 【尾崎地区母親クラブ】
- ⇒様々な悩みを持つ親の交流の場、いじめ問題などの講演会の開催 【赤穂小学校 PTA】

○いじめの対象になりやすい子どもへの対応

- ⇒子育て家庭の見守りと声かけ。関係機関への相談を促す 【子育て応援隊（坂越地区）】

○子育てに関わる各団体とのつながり

- ⇒入学前の幼稚園・保育所との連携 【塩屋アフタースクール】
- ⇒地域との連携体制が大切。家庭や地域、学校で目を向けていきたい 【有年小学校 放課後子ども教室】

○豊かな人間性を育むための道徳教育の強化

- ⇒「読書活動」の充実、小学校における「朝読書」の実施等 【高雄幼稚園 PTA】
- ⇒家庭や学校で、思いやりのある優しい子どもを育てるための教育。大人が態度で示す
【子育て応援隊（城西地区）】
- ⇒他人への思いやりの心を育む心の教育を大切にしている 【兵庫カトリック学園 赤穂あけぼの】

○個人情報保護のため、踏み込んだ対応ができない

- ⇒各関係機関の横のつながりが必要 【保健センター 子育て応援隊】

○いじめ・不登校への対応

- ⇒親や先生が子どもの変化にいち早く気づき、早期に発見できるように、子どもとのコミュニケーションを大切に【城西小学校 PTA】
- ⇒家庭での会話を重視し、学校や地域住民等との連携をとり、早期の対応を図る【御崎小学校 PTA】
- ⇒対応が学校中心のため、学校や保護者、行政、各立場の役割の明確化【赤穂市立坂越小学校】

○地域や世代間交流できる機会や行事が少ない

- ⇒地域や他の世代も参加できる行事の企画【御崎地区母親クラブ】
- ⇒地区に関係なく集まれる場所と環境づくり【坂越地区母親クラブ】

○教師や親が多忙で子供とじっくり関わる時間が少ないため、子どもが不安定

- ⇒働き方をワークシェアリングにして、子ども一人ひとりに関わるようにする【城西アフタースクール】

③仕事と子育ての両立支援について

○病気時の対応

- ⇒病後児保育・夜間保育は小規模の認可外では難しいため、市が行っている情報を知らせる【あおぞら保育園】
- ⇒市で行う病児預かりのための病院との連携によるシステム【赤穂市ファミリーサポートセンター】
- ⇒病児保育施設【赤穂小学校 PTA】

○父親の子育て参加

- ⇒社会全体の考え方を【高雄小学校 子ども教室】
- ⇒父親が学校に来やすい行事の計画、父親参加の機会を増やす【城西小学校 PTA・坂越幼稚園 PTA】
- ⇒父親と子どもが主体となる行事の企画【御崎地区母親クラブ】
- ⇒父親が生きやすい環境作り、父親が登録しやすい環境づくり【原小学校 放課後子ども教室・西部地区母親クラブ】
- ⇒父親の交流の場の提供【赤穂地区母親クラブ】

○育児休業

- ⇒職場での育児休業を取得しやすい雰囲気作り、預けやすい環境づくり【高雄小学校 子ども教室・西部地区母親クラブ・坂越幼稚園 PTA】
- ⇒男性が育児休業取得するためには、地域からの働きかけの必要【西部地区母親クラブ】
- ⇒復帰しやすい環境作りや、子どもの預かり支援等を会社が積極的にアピールすれば働きたい意欲につながる【西部地区母親クラブ】

○共働きが多く、平日昼の活動ができない

- ⇒家族全員の参加を呼び掛けている【原小学校 PTA】
- ⇒年数回、土日の行事を取り入れ、特に父親の行事参加を増やしたい【赤穂西幼稚園 PTA】

○家庭での子育てに積極的な参加・支援の必要性

- ⇒様々な分野の専門家からの指導の必要性【兵庫カトリック学園 赤穂あけほの】
- ⇒各保育所・幼稚園から地域の子育て家庭の支援活動の企画・調整・実施する担当者の設置【兵庫カトリック学園 赤穂あけほの】
- ⇒子育て支援制度に対する財政的援助【兵庫カトリック学園 赤穂あけほの】
- ⇒子育てを楽しめる機会の提供、幼児期の子育ての大切さやアイデアの啓発【子育て応援隊(坂越地区)】

○家族の中で、男女の仕事に対する意識が違う

- ⇒家庭・地域における固定的な性別役割分担意識の解消に取り組みたい【御崎小学校 PTA】
- ⇒老人会等で柔軟な考えの同世代の方に話してもらう【西部地区母親クラブ】

○仕事と育児の両立

- ⇒地域の力の活用、地区の集会所等での利用により「地域の子は地域で育てる」ことの実行【赤穂アフタースクール】
- ⇒長期休暇時の学童【有年小学校 放課後子ども教室】
- ⇒保育所の充実を図ることが第一【子育て応援隊（地区不明）】
- ⇒延長保育など両立支援を図りたい【あおぞら保育園】
- ⇒親が安心して預けることのできる子育て支援の充実【子育て応援隊（城西地区）】
- ⇒保護者が安心して預け、就労支援できる環境の整備【尾崎アフタースクール】
- ⇒すべての共働き家庭について保育受け入れ【坂越地区母親クラブ】
- ⇒各家庭の子育て方法の紹介など【赤穂小学校 PTA】
- ⇒仕事と子育ての両立についての相談窓口を設け、アドバイザー等の講義等開催【尾崎地区母親クラブ】

○乳幼児の保育サービスやアフタースクールの拡充

- ⇒必要なニーズに対応し、質と向上を図る【尾崎アフタースクール】
- ⇒地域と学校の連携と運営、地域ボランティアによる個別指導の実施【高雄幼稚園 PTA】

○二人目の出産、育休時に上の子どもが預けられない

○企業や雇用する側の協力、理解が必要

○教育費の不安等からの共働き家庭に対して安心して預ける場所の提供が必要

④子どもが健やかに育つまちづくりについて

○メディア犯罪、インターネットの普及による有害な情報の対応

- ⇒スマホの使用法の危険性の指導【兵庫カトリック学園 赤穂あけぼの】
- ⇒インターネットによる危険性の周知【御崎小学校 PTA】

○登下校時の見守り・不審者対策

- ⇒警察署との連携による交通安全・犯罪についての指導【兵庫カトリック学園 赤穂あけぼの】
- ⇒高齢者の協力による登下校時の見守り【赤穂アフタースクール】
- ⇒横のつながりの強化、情報の共有化と迅速化として、小学校との連携はできている。福祉との直接連絡【塩屋アフタースクール】
- ⇒防犯パトロールの実施【赤穂小学校 PTA・城西小学校 PTA】
- ⇒防犯マップの実施【赤穂小学校 PTA】
- ⇒小学校の登下校時の安全を見守る「見守り隊」【高雄幼稚園 PTA】
- ⇒子どもの名前を覚える。あいさつできる環境や信頼関係を築く【赤穂小学校 PTA】
- ⇒声かけ、パトロール隊の充実、暗い道には街灯を増やす【坂越地区母親クラブ】

○安心して遊べる場所が少ない

- ⇒子どもを目の届く場所で遊ばせる等、安全への働きかけ【西部地区母親クラブ】
- ⇒地域全体で子ども達を見守る努力、子どもへの声かけ、積極的な子どもへの接し方【有年小学校 PTA】

○危険暴走する車の事故が不安

- ⇒登下校時の交通立ち番の継続【赤穂小学校 PTA】

○マナーの悪いトラックが多く危険

- ⇒自治会を通して、危険が減るように申し入れる【原幼稚園 PTA】
- ⇒資材運搬や大型車を扱う会社への注意。砂利を落とす、信号無視のトラックへの注意【西部地区母親クラブ】

○通学路に危険な場所がある

⇒定期的に警察官が立つ、地域での見守りをしてほしい。子どもへの交通ルールの教育。見通しの悪い箇所を直す 【西部地区母親クラブ】

⇒交通教室や防犯教室を増やす、歩道橋や歩道トンネルの設置 【坂越幼稚園 PTA】

○虐待などへの対応

⇒地域の人とのコミュニケーション 【高雄小学校 子ども教室】

⇒親も相談しやすい環境作り 【高雄小学校 子ども教室】

⇒親がリフレッシュできるように子どもを預けることのできる場を提供してほしい

【西部地区母親クラブ】

⇒早期発見し、連携して見守る努力 【子育て応援隊（塩屋地区）】

⇒家庭訪問を通じた親の状況やストレスの把握、解決に向けた機関の紹介 【子育て応援隊（坂越地区）】

⇒継続的な見守りと声かけ 【子育て応援隊（坂越地区）】

⇒虐待は見つけにくい、見つけて防ぐような行政の仕組みづくり【坂越幼稚園 PTA】

⇒家庭や学校、地域、地区、警察などが協力し、虐待や犯罪の被害にあった子どもの保護

【子育て応援隊（塩屋地区）】

⇒さらなる行政と家庭との連携、情報の提供 【赤穂市立坂越小学校】

○小児医療について、夜間の中央病院や市民病院では小児科医がおらず、遠方の病院を紹介されるなど不安

○#8000 は市内の小児科と連携がとれているのかわからない

○地元に根付いた小児科医の養成

(4) その他行政に望む支援策の充実または市の子育て支援に希望すること、子育て課題に関して困っていることについて

○人材の確保、育成について

- ⇒援助提供者の増員、現援助提供者の高齢化問題 【赤穂市ファミリーサポートセンター】
- ⇒アフタースクールの運営のための指導員の確保。保育士、指導員等の教育、研修活動の充実 【赤穂アフタースクール】
- ⇒専門の職員を増やす。保健師の人数も少ない 【子育て応援隊（地区不明）】
- ⇒人を育てていく支援 【赤穂市子育て学習センター】
- ⇒外国人などに対する専門スタッフの支援 【あおぞら保育園】

○保育サービスの充実について

- ⇒子どもを気軽に安心して預けることのできる機関の設置 【坂越幼稚園 PTA・坂越地区母親クラブ】
- ⇒現場に関わる指導者の意見を重視した、子どもが安心してくつろげる環境と設備をお願いしたい 【尾崎アフタースクール】
- ⇒専業主婦が短時間でも気軽に預けることのできる場 【西部地区母親クラブ】
- ⇒仕事をしていない親が保育所に預けられるように条件の緩和をする、幼稚園の預かりの条件を広げるなどの子育て支援の充実 【西部地区母親クラブ】
- ⇒認可託児所をふやしてほしい 【坂越地区母親クラブ】
- ⇒ファミサポはあるが、虐待等のニュースもあり預けにくい 【坂越地区母親クラブ】
- ⇒幼稚園の3年保育 【御崎地区母親クラブ】
- ⇒保育園のキンダースクールや、子育て学習センターのおれんじの木等、定員を増やしてほしい 【御崎地区母親クラブ】
- ⇒育児休暇や短時間勤務の推進を図り、多様な働き方に応じた保育事業 【あおぞら保育園】
- ⇒病児、病後児保育等の実施、拡充 【御崎小学校 PTA・坂越幼稚園 PTA】
- ⇒学童保育の希望が多い 【有年小学校 放課後子ども教室・西部地区母親クラブ】

○経済的負担の軽減について

- ⇒認定こども園に移行するための自園給食により、給食センターより上がってしまう給食費の補助 【兵庫カトリック学園 赤穂あけぼの】
- ⇒保育料の減免及び給食費の無料化 【赤穂小学校 PTA・城西小学校 PTA】
- ⇒児童手当を拡充し、給食費を公平に支払えるように 【西部地区母親クラブ】
- ⇒クラブ活動に対する予算の増額、支援 【原小学校 PTA】

○情報提供・相談体制の充実について

- ⇒具体的に支援策を伝えて欲しい 【有年小学校 放課後子ども教室・城西小学校 PTA】
- ⇒スマートフォンでの出産、子育て等の行政サービス情報サイトを開設し、赤穂市の情報が分かると便利 【御崎小学校 PTA】
- ⇒健診時等で児童館の存在を広く周知させる 【赤穂地区母親クラブ】
- ⇒一般企業への職場見学や工場見学があれば市で広報してほしい 【西部地区母親クラブ】
- ⇒子どもの習い事の情報提供がほしい 【西部地区母親クラブ】
- ⇒参考になるような他市町村の活動等の情報がほしい 【赤穂西幼稚園 PTA】
- ⇒相談場所の周知 【赤穂小学校 PTA】
- ⇒広報あこうでの「子育て相談」の周知。なければ作って欲しい 【坂越幼稚園 PTA】
- ⇒親が主体でできることに挑戦し、困った時には行政の相談窓口があればうれしい 【西部地区母親クラブ】

○子育て支援について

- ⇒子育て支援に対して、保健センターの充実 【子育て応援隊（塩屋地区）】
- ⇒母親への産後健診無料券を、乳房マッサージや育児相談にも使用可能にすれば、各病院や助産所に利用

- できる 【子育て応援隊（尾崎地区）】
- ⇒親に子育ての楽しさや嬉しさを伝える場を増やす 【塩屋アフタースクール】
- ⇒自分以外の（子育てに関する）行政、家庭、学校の困りごとを把握すると、自分たちが出来ることが見えてくるのではないか 【赤穂市立坂越小学校】
- ⇒最近の母親は、情報社会の中で知識はあるが、経験、体験不足の面がある。子育ては教科書通りにいかないことを知ってほしい 【子育て応援隊（地区不明）】
- ⇒親の教育が必要 【赤穂西小学校 PTA・子育て応援隊（塩屋地区）】
- ⇒特別支援の必要な子どもを持つ親への物的、精神的な支援が必要 【城西アフタースクール】
- ⇒子どもの発達段階に応じた様々な体験活動を実施、充実させるためのさらなる支援 【高雄幼稚園PTA】
- ⇒幼稚園入園までは母親が育児に専念できる環境作りが必要（経済的に）
【保健センター 子育て応援隊】

○子育て施策の充実について

- ⇒子育て政策をコミュニティ政策の観点から行ってほしい 【あおぞら保育園】
- ⇒今だけの政策だけでなく、将来の子どもの成長に役立つ社会や政策を考えて欲しい
【赤穂小学校PTA】
- ⇒子どもの預け先といった政策で親子を離すのではなく、母親が楽しんで子育て出来る社会作りが先では？ 【保健センター 子育て応援隊】
- ⇒子育てサービスの中身づくりが後回しでは？ 【赤穂アフタースクール】
- ⇒どうしたら本当に支援が必要な人に、サービスを提供できるか 【塩屋アフタースクール】
- ⇒子育て家庭が参画できる仕組み 【あおぞら保育園】
- ⇒子どもが社会へ対する意識向上を心掛けてほしい 【西部地区母親クラブ】
- ⇒経済的に「安心」して子育てできる環境作り。「安心」して預けられる環境作り（設備や人員の充実。臨時職員の正規化。）。「安心」して子育て出来る地域作り（高齢者による見守り等） 【塩屋幼稚園 PTA】

○地域の子育て支援について

- ⇒認定こども園の充実が重要視されているが、地域の子育て支援も充実させることで、少子化や虐待防止につながるのではないか 【尾崎地区母親クラブ】
- ⇒子育てを地域で支える取り組みで考える事業を行政から外部団体へ委託し、効果的な事業の推進を図ってほしい 【尾崎地区母親クラブ】
- ⇒赤穂市の子どもや家庭の現業を把握した活動 【赤穂小学校 PTA】

○地域との関わり、交流について

- ⇒子育て中の親子が地域で気軽に集い、交流できる場の提供
【尾崎地区母親クラブ・坂越幼稚園PTA】
- ⇒農業体験等の地域の方との連携したふれあいが子どもには大きな経験になると思う
【西部地区母親クラブ】
- ⇒親子で様々なことに参加して、成長してほしい 【子育て応援隊（地区不明）】

○見守り体制の充実について

- ⇒問題のある子どもの家庭には、専門の人が組織ぐるみで支援し見守る必要がある
【子育て応援隊（城西地区）】

○イベントの開催について

- ・義士祭の土日開催（年末の休みは取りづらい） 【赤穂西小学校 PTA】
- ・公民館での幼児体操の実施 【坂越幼稚園 PTA】
- ・赤穂市で各団体が参加する子育てフェアの開催 【子育て応援隊（尾崎地区）】

○関係機関との連携について

- ⇒地域ごとの保育・教育施設や関係機関の連携を図る仕組み 【あおぞら保育園】
- ⇒子育て支援の連携と継続 【赤穂市子育て学習センター】

⇒閉鎖的になることで子どもへの虐待、人格形成に悪影響を及ぼさないように、学校等からの別施設への訪問、地域の奉仕活動への参加を強制的に行う 【赤穂市ファミリーサポートセンター】

○行政について

⇒出生率の増加にも関わるため、出産から義務教育の間の保障をしっかりとしてほしい

【子育て応援隊（塩屋地区）】

⇒国からの子育てに関する資金は子どものために使用するべきである 【子育て応援隊（有年地区）】

⇒子どものために充実した生活を送れる行政をお願いしたい 【子育て応援隊（有年地区）】

⇒行事に参加できる場を作ってほしい 【子育て応援隊（地区不明）】

⇒市は、現在の認可外保育所が社会福祉法人格を有することを前提に、基準を満たしたもものから認可してほしい。待機児童対策のための小規模保育事業などの基準を安易に引き下げることなく、認可保育所に準ずる基準を維持するべき 【あおぞら保育園】

⇒子育て支援をする企業が増えるような取り組みをしてほしい 【御崎地区母親クラブ】

○その他について

⇒待機児童の正確な調査。遠方の保育所で通えない保護者が多い 【あおぞら保育園】

⇒ニーズ調査が実情と大きくかけ離れていると推測されるため、認定こども園のニーズをさらに細かく調査すべき 【尾崎地区母親クラブ】

⇒中規模の公園の設置 【坂越幼稚園 PTA】

⇒地区ごとの子どもの人数の差が大きい 【有年小学校 放課後子ども教室・西部地区母親クラブ】

⇒児童減少による慣例となっていることの見直しや学区の再編 【赤穂西小学校 PTA】

⇒市外から来た不安を感じている人に対する特別な対応 【あおぞら保育園】

⇒市外から転入した当初に友達作りに困った 【赤穂地区母親クラブ】